

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立
大谷小学校



学校教育目標 『生き生き きれいな学校』

《めざす児童像》

「自ら学び、自ら活動する子」 「豊かな心をもつ子」 「最後までがんばる子」

◎子どもたち一人ひとりが「通ってよかった、大谷小！」と思える学校づくりの推進

■所在地：さいたま市見沼区大字大谷 18 番地

■電話：048-685-8511

■FAX：048-685-5137

■交通：東武アーバンパークライン大和田駅から徒歩 30 分

01 環境教育の充実

委員会活動、PTA 活動の継続的なりサイクル活動の取組



本校では、資源リサイクルの活動に取り組んでいます。委員会活動では、チョボラ委員会を中心に、ペットボトルキャップ回収に取り組んでいます。全校児童に呼びかけ、各学級に設置している回収箱のチェックを行っています。多くの児童が、家庭等で集めたペットボトルキャップを積極的に持ってきています。

美化委員会では、紙ごみの回収に取り組んでいます。紙専用のごみ箱を各学級に設置し、余ったプリントや工作などで使った紙の切れ端などを他のごみと分別し、リサイクルごみとして出しています。

PTA 活動では、月 2 回古紙回収を行っています。牛乳パックや段ボールを児童が持ってきています。地域の方のご協力もいただき、毎回、たくさんの資源が集まっています。

今後も継続していくことで、資源の再利用の大切さや環境問題等について考える児童を増やしていきたいと考えています。

02 学びの向上大谷小プランの取組

読解力向上を目指す授業の推進



本校では、今年度から「学びの自律化と個別最適化そして探究化」についての研究について、研究推進委員会を中心に国語科・算数科の学習や特別支援教育についての研究を進め、教材研究等に組織的に取り組んでいます。

また、毎週金曜日の業前の時間に、「によきによきタイム」を設定しています。これは、国語科・算数科における基礎学力定着のための時間です。ICT 機器の活用や詩の音読、新聞記事を使った読み取りなど、毎回、各学年で工夫しながら取り組んでいます。

児童一人ひとりが主体的に学習の意取り組み、基礎学力の確実な定着を目指していきます。